

第3期
事業報告書
2018年度

自 2018年 4月 1日
至 2019年 3月31日

一般財団法人
日本漢方医学教育振興財団
東京都千代田区内神田三丁目2番9号

はじめに

当法人は、日本の伝統医療である漢方医学の普及・定着・発展を奨励し、医学教育関連事業を通じて、日本におけるこれからの「良き医療」を提供できる社会貢献活動に寄与することを目的として、2016年12月8日、法務局の設立登記を受け設立されました。

この事業報告書は、2018年4月1日から2019年3月31日までの期間についての当法人の事業活動（1. 漢方医学教育研究助成事業 2. 漢方医学教育研究（継続）助成事業 3. 漢方医学教育研究普及事業 4. 漢方医学教育推進事業 5. 漢方医学教育褒賞事業 6. 研究助成報告事業 7. その他事業）をとりまとめたものであります。

I 事業計画・実績

2018年度（第3期）事業報告

事業活動	計画	実績
1. 漢方医学教育研究助成事業 (2018年度)	<input type="checkbox"/> 研究助成 「一般研究」 1件 100万円以内 「グループ研究」 1件 200万円以内	<input type="checkbox"/> 研究助成 「一般研究」 1件 100万円以内 「グループ研究」 1件 200万円以内
	採択予定： 「一般研究」5件 「グループ研究」2件 <u>合計 900万円</u>	採択実績： 「一般研究」6件 「グループ研究」2件 <u>合計 933万円</u>
2. 漢方医学教育研究助成事業 (2017年度)	<input type="checkbox"/> 研究助成 「一般研究」 1件 100万円以内 「グループ研究」 1件 200万円以内	<input type="checkbox"/> 研究助成 「一般研究」 1件 100万円以内 「グループ研究」 1件 200万円以内
	採択予定： 「一般研究」5件 「グループ研究」2件 <u>合計 900万円</u>	採択実績： 「一般研究」5件 「グループ研究」2件 <u>合計 900万円</u>
3. 漢方医学教育研究普及事業 (テーマ指定)	<次年度以降より実施予定>	—
4. 漢方医学教育推進事業	<input type="checkbox"/> 漢方医学教育の推進団体・組織への支援 (イベント共催及び寄付)	<input type="checkbox"/> 漢方医学教育の推進団体・組織への支援 (イベント共催及び寄付)
	<助成件数> 5件以内とする <助成金額> 予算総額 300万円	<助成件数> 4件 <u>支援金額 305万円</u>
5. 漢方医学教育褒賞事業	<input type="checkbox"/> 漢方医学教育褒賞： 「奨励賞」「功労賞」	<input type="checkbox"/> 漢方医学教育褒賞： 「奨励賞」「功労賞」
	<表彰件数> 各2件以内とする <表彰内容> 賞状、盾、賞金（20万円） 及び記念品	<表彰件数> 「奨励賞」1件 「功労賞」1件 計2件 <表彰内容> 賞状、盾、賞金（20万円） 及び記念品
6. 研究助成報告事業	<input type="checkbox"/> 漢方医学教育 SYMPOSIUM の開催	<input type="checkbox"/> 漢方医学教育 SYMPOSIUM の開催
	<開催時期> 年1回（毎年2月開催予定） <予算金額> 予算総額 1060万円	<開催時期> 2019年2月9日 <u>開催費用総額 1104万円</u>
7. その他事業	<input type="checkbox"/> 事業活動達成するための他事業活動	<input type="checkbox"/> 事業活動達成するための他事業活動
	広告（パンフレット・ポスター） 医学生漢方サークル支援（寄付）	広告（パンフレット・ポスター） —
	財団事業活動記録作成等 財団事業活動記録作成等	財団事業活動記録作成等 財団事業活動記録作成等

II 事業活動内容

1. 漢方医学教育研究助成事業

大学、研究所、病院、その他公的私的研究機関において、医学生・研修医に対する漢方医学教育のシステム構築を図り、研究を行う研究者又は研究機関等に助成を実施した。

<募集および選考方法>

募集は、「研究助成実施要綱」に則り、本財団ホームページに公開した上、公募を行った。

選考は、応募者の中から選考委員会で選考し、理事会で決定した。

<公募期間> 2018年7月1日～8月31日

<助成件数> 「一般研究」：6件 「グループ研究」：2件

<助成金額> 「一般研究」： 1件100万円以内

「グループ研究」： 1件200万円以内

助成金総額 933万円

一般研究助成（個人研究）：6件		
No.	施設名・所属（役職）	申請者（代表）
研究題目		
1	三重大学附属病院 漢方外来（麻酔科）助教	高村 光幸
「iOS アプリを利用した重要処方および漢方診断推論学習法の開発」		
2	東北大学病院 総合地域医療教育支援部・漢方内科 准教授	高山 真
「漢方 Problem Based Learning（PBL）を基にした 学術発表により得られる医学生の学び」		
3	群馬大学 大学院医学系研究科 総合医療学 講師	佐藤 浩子
「体験型漢方実習の教育効果：質問紙法による検証」		
4	鹿児島大学 歯学部総合研究科国際島嶼医療学 講師	網谷 真理恵
「医学、歯学、看護学で連携した漢方教育カリキュラムの開発」		
5	横浜市立大学 医学部循環器・腎臓・高血圧内科学 准教授	石上 友章
「横浜市立大学初期研修医を対象にした、漢方 e-learning の活用による、 漢方・東洋医学の教育効果・有効性の検討」		
6	千葉大学 大学院医学研究院和漢診療学 准教授	並木 隆雄
「アクティブラーニングを利用した授業での効果的な指導法の確立—反転授業 を利用した学生のタイプ別の漢方の理解度および興味喚起の阻害因子の検討」		

グループ研究助成：2件		
No.	施設名・所属（役職）	申請者（代表）
研究題目		
1	宮崎大学 医学部看護学科 臨床薬理学 教授	柳田 俊彦
「薬理学ロールプレイを活用した漢方医学教育の試み」		
2	明治薬科大学 臨床漢方研究室 教授	矢久保 修嗣
「漢方医学教育向上のためのより効果的な腹診シミュレータ活用法」		

2. 漢方医学教育研究助成事業（2017 年度採択）

大学、研究所、病院、その他公的私的研究機関において、医学生・研修医に対する漢方医学教育のシステム構築を図り、研究を行う研究者又は研究機関等に助成した。

<2017 年度採択対象：助成 2 年目件数> 7 件

<助成金額> 「一般研究」： 1 件 1 0 0 万円以内

「グループ研究」： 1 件 2 0 0 万円以内

助成金総額 9 0 0 万円

一般研究助成（個人研究）：5 件		
No.	施設名・所属（役職）	申請者（代表）
1	九州大学大学院医学研究院地域医療教育ユニット 准教授	貝沼 茂三郎
	「凡用性の高い効果的な漢方医学モデル授業の開発研究」	
2	信州大学医学部附属病院 信州がんセンター緩和部門 教授	間宮 敬子
	「アクティブラーニングを取り入れた漢方医学教育」	
3	東海大学医学部専門診療学系漢方医学 講師	中田 佳延
	「臨床推論の手法を応用した漢方教育法の開発、学生・初学者を対象とした漢方処方選択及び、学習ツールの確立」	
4	日本医科大学医学教育センター 教授	藤倉 輝道
	「医学部・薬学部学生による PBL 課題作成を通じた協同的学習プログラムの創出と漢方医学教育の再定義」	
5	富山大学大学院医学薬学研究部和漢診療学講座 助教（診療講師）	野上 達也
	「漢方医学的病態診断の修得を目的としたトレーニングモジュールの確立」	

グループ研究助成：2 件		
1	広島大学 総合内科・総合診療科 教授	田妻 進
	「漢方教育における Web 評価システムの開発」	
2	地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所人材育成部 特任研究員	伊藤 亜希
	「大学での漢方医学教育における e ラーニングを用いた反転授業の検証」	

3. 漢方医学教育研究普及事業

漢方教育に係る教科資料作成や e-Learning や P B L、T B L 等、財団の指定する特定テーマに関する研究活動に対して助成金を交付する。

<次年度以降より実施予定>

4. 漢方医学教育推進事業

漢方医学教育に関する医学教育の推進団体・組織への支援（イベント共催及び寄付）を実施した。

<助成件数> 4件
 <助成金額> 助成金総額 305万円

採択支援事業 : 4件		
1	日本東洋医学会・日本漢方医学教育協議会	佐藤 弘
	「漢方医学教育協議会@東北」	
2	岩手県立久慈病院	吉田 徹
	「テレビ会議を実施した漢方教育の試み」	
3	岩手医科医大学救急・災害・総合医学講座総合医学分野	下沖 収
	「イーハトーヴ漢方医学セミナー」	
4	東北大学大学院医学系研究科 漢方・統合医療学寄附講座	石井 正
	「診療に役立つ漢方医治療の知識・技術を系統的に学ぶセミナー」および「漢方研修会」	

5. 漢方医学教育褒賞事業

大学医学教育モデル・コア・カリキュラムに「漢方医学」が導入されて以降、大学医学部での漢方医学教育の推進及びシステム構築研究活動等に寄与した漢方医学教育研究者又は研究機関等を表彰した。

また、漢方医学教育研究助成事業において、優秀な成果をあげた医学教育研究者を表彰した。

<募集および選考方法>

募集は、「漢方医学教育研究業績表彰<募集要項>」に則り、本財団ホームページに公開した上、公募を行った。

選考は、応募者の中から選考委員会で選考し、理事会で決定した。

<公募期間> 2018年7月1日～8月31日
 <表彰件数> 2件（「奨励賞」1件 「功労賞」1件）
 <表彰内容> 賞状、盾、賞金（20万円）及び記念品
 <褒賞金額> 褒賞金総額 40万円

施設名・所属（役職）		
No.	研究業績	申請者（代表）
	奨励賞 : <u>1件</u>	
1	熊本赤十字病院 総合内科・総合診療科 副部長 熊本大学医学部 臨床教授	加島 雅之
	「医学生・若手医師に対する漢方医学教育」	
功労賞 : <u>1件</u>		
1	富山大学名誉教授 千葉中央メディカルセンター 和漢診療科 部長	寺澤 捷年
	「大学医学部における漢方医学教育の実践と医学教育モデル・コア・カリキュラムへの漢方医学導入」	

6. 研究助成報告事業

「漢方医学教育研究助成事業」「漢方医学教育研究普及事業」において助成をうけた研究者・研究機関等、ならびに「漢方医学教育褒賞事業」で表彰を受けた研究者・研究機関等の成果報告及び発表の場とし、本年度「漢方医学教育 SYMPOSIUM 2019」を開催した。

- <開催時期> 2019年2月9日
<シンポジウム> 15:00-18:00 <情報交換会> 18:00-19:30
- <開催場所> 都市センターホテル：東京
- <開催金額> 開催経費総額 1104万円
- <開催概要> 研究助成採択授与式（採択授与者8名）
褒賞事業受賞式（奨励賞1名 功労賞1名）
受賞講演（2名）
研究助成中間報告（3名）
一般講演（2名）
特別講演（1名）
参加者：118名
(10名（医学部長）8名（病院長）ほか医学教育関係者)

7. その他事業

<広告>

「財団<概要>」作成

<医学生漢方サークル支援（寄付）>

本年度実施なし。

<財団：事業活動記録作成等>

財団「活動業績集 2018年度版」発行準備中：

当財団の設立趣旨と研究助成事業等の活動内容を公表し、当財団への理解を促すとともに、医学生・研修医への漢方医学教育の発展の一助になることを趣旨とする。

※ 2019年7月発行（非売品）予定。

送付予定先：

文部科学省（主務官庁）・大学医学部図書館・国立国会図書館
財団設立趣旨に賛同および寄付：団体・企業
研究助成公募案内先（大学医学部長ほか）
財団評議員理事監事・研究助成選考委員
助成採択者・受賞者およびシンポジウム演者・参加者ほか

8. 理事会・評議員会・研究助成選考委員会の開催

(1) 理事会の開催（都市センターホテル：東京）

第1回：2018年 5月 12日

第2回：2018年 7月 7日

第3回：2018年 11月 10日

第4回：2019年 2月 9日

(2) 評議員会の開催（都市センターホテル：東京）

第1回：2018年 6月 23日

(3) 研究助成選考委員会の開催（都市センターホテル：東京）

第1回：2018年 10月 6日

以上